

令和5年度 障害者サービス担当職員向け講座

国立国会図書館と日本図書館協会の共催により、国内の図書館員等を対象に、図書館における障害者サービスの基礎的な知識と技術の習得を目的とする講座を開催します。

日程	講義 令和5年11月28日（火曜日）及び11月29日（水曜日） 体験講座 令和5年11月30日（木曜日）
開催方式	ウェブ会議システム Zoom を用いたオンライン形式 （講義・体験講座ともリアルタイム）
対象	図書館職員等
定員	講義450名、体験講座60名（先着順） ※体験講座は、講義2日間に参加する方のみを対象とします。
参加費	無料（ただし、講座の受講にかかる通信費等は受講者の負担とします）
申込締切	令和5年10月24日（火曜日） 定員になり次第締切

講義・体験講座の詳細は下記ホームページをご覧ください。

■講義について

令和5年度障害者サービス担当職員向け講座（国立国会図書館ホームページ）
<https://www.ndl.go.jp/jp/library/supportvisual/supportvisual-kouza.html>

■体験講座について

令和5年度障害者サービス担当職員向け講座 体験講座のご案内
（日本図書館協会障害者サービス委員会ホームページ）
<https://www.jla.or.jp/portals/0/html/lsh/2023kansai.html>

プログラム

【講義】 11月28日（火曜日） 10時から17時

- ・ 障害者サービスと読書バリアフリー法
- ・ 図書館における電子図書館サービスの現状と今後の展望
- ・ 障害者サービス用資料の紹介
- ・ 障害者向け機器の紹介
- ・ 著作権法と障害者サービス

【講義】 11月29日（水曜日） 10時から17時

- ・ 国立国会図書館の障害者図書館協力サービス
- ・ 障害者サービス資料の探し方：サピエ図書館の活用を中心に（検索・相互貸借・ダウンロードなどの具体的な方法）
- ・ 図書館を活用したい！ ディスレクシア当事者の親の立場から
- ・ 大学図書館における障害のある利用者へのサービス及び対応
- ・ 聴覚障害者への図書館サービス
- ・ 討議及び質疑応答

【体験講座】 11月30日（木曜日） 9時15分から17時

詳細は、表面記載の日本図書館協会障害者サービス委員会ホームページをご覧ください。

申込方法について

講義は国立国会図書館に、体験講座は日本図書館協会に、それぞれ参加申し込みが必要です。詳細は表面記載のホームページにてご確認ください。

<お問い合わせ先>

国立国会図書館関西館 図書館協力課 障害者図書館協力係

メールアドレス： syo-tky@ndl.go.jp

〒619-0287 京都府相楽郡精華町精華台 8-1-3

電話：0774-98-1458 FAX：0774-94-9117

